



3月21日(水祝)

## 伝統の市で賑わいを

春の彼岸市開催

### 大

正14年から続く伝統行事、溝口春の彼岸市が3月21日(水・祝)溝口地区で開催されました。

当日は歩行者天国となった溝口の町中に屋台が立ち並び、大勢の人で賑わいました。メイン会場となったJR伯耆溝口駅前では、消防車両の展示や、ステージイベントが行われ、鬼面太鼓や傘踊り、バンド演奏などで、会場を大いに盛り上げていました。

また、彼岸市にあわせて開催された溝口公民館まつりでは、同好会の作品展や工作教室が開催されたほか、食生活改善推進協議会による減塩メニューの提供が行われ、多くの人が楽しんでいました。



▲多くの人で賑わいました

4月8日(日)

## 火災予防を啓発

消防団がパレード

### 伯

昔町消防団が、4月8日(日)に火災予防啓発パレードを行いました。

このパレードは、防火意識の高揚を図ることを目的に実施しているもので、農作業が始まるこの時期に毎年実施しています。

パレードには、伯耆町消防団と米子消防署伯耆出張所から約30人が参加し、3グループに分かれて啓発パレードを行いました。

火災は一瞬にして尊い命や貴重な財産を奪います。これから農作業などで火を使うことが多くなる時期です。火の取り扱いには十分注意し、火災予防に努めましょう。



▲出発前に訓辞を受ける団員



▲町内をパレードし防火を呼び掛ける

4月9日(月)

## JICA隊員が

## カンボジアから帰国

齋藤凱さん帰国報告

### J

JICA隊員として派遣されていた、伯耆町吉長出身の齋藤凱さんが4月9日(月)、帰国報告のため伯耆町を訪問されました。

齋藤さんは、カンボジアで州立青年スポーツ教育局のスポーツ課に配属され、地域の学校6校で、体育の授業の指導のサポートをされました。

カンボジアでは近年「体育」が授業化されましたが、現地の先生の経験不足により授業の仕方が定着していなかったこともあり、体育の教員免許を取得した齋藤さんが青年海外協力隊として派遣され、体育の授業をサポートすることになりました。

齋藤さんは「今回の経験を活かし、人とかかわりのある職場で、今までお世話になった方々に感謝の気持ちを込めて、人や地域に貢献できる仕事をしていきたい」と話されました。



▲帰国報告をする齋藤凱さん

